

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	患者CT画像を用いたハイブリッド式外側閉鎖式高位脛骨骨切り術の有限要素法力学解析
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2019年4月1日から2024年3月31日までに、新潟医療センター整形外科において高位脛骨骨切り術を受け、術前膝下のCT検査を行った20歳以上90歳以下の患者さんが対象になります。
③概要	高位脛骨骨切り術は、変形性膝関節症によって膝に痛みを抱える患者さんに対して、関節を温存しながら痛みを軽減する手術として行われています。私たちは今後の治療に役立てるため、過去に高位脛骨骨切り術を受けた方の術前CT画像を用いて、コンピュータ上で骨やプレートにかかる力をシミュレーション解析し、術式の有効性や安全性を評価します。
④申請番号	2025-0105
⑤研究の目的・意義	CT画像に基づく力学解析を通じて、骨切り術の手技の違いによる術後安定性や骨癒合への影響を評価し、今後の手技選択や術後管理に役立つ情報を得ることを目的としています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	過去に高位脛骨骨切り術を受けた患者さんの術前CT画像を利用させていただきます。使用する画像データは、氏名や生年月日などの個人情報をすべて削除し、匿名化処理を行った上で使用します。研究成果は、学会や専門誌で発表される可能性があります。個人が特定されるような情報が公表されることは一切ありません。
⑧利用または提供する情報の項目	術前CT画像（膝下部位）、年齢、性別、治療内容等の基本情報
⑨利用する者の範囲	新潟大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻 教授 小林公一 新潟医療センター 副院長 佐藤卓 リハ・スルバ・イマテリアル株式会社 商品開発部長 黒田宏一
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻 教授 小林公一 新潟医療センター 副院長 佐藤卓
⑪お問い合わせ先	所属：新潟医療センター整形外科 氏名：佐藤 卓 Tel：025-232-1216 E-mail：takuukat2032@gmail.com